

お茶大女性ビジネスリーダー育成塾：微音塾

■ 開 講 場 所

お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2-1-1) 大学本館1階 127室

■ 募 集 人 員

各講座 女性 30名

■ 受 講 料

複数の講座を受講される方は、2講座目以降における1講座当たりの受講料が1割引となります。
(本学卒業生・修了生は、2講座目以降における1講座当たりの受講料から2,000円割引となります)

| 区 分 | 受 講 数 | | | | | |
|---------|---------|---|---|--|--|--|
| | 1講座のみ | 2 講 座 | 3 講 座 | 4 講 座 | 5 講 座 | 6 講 座 |
| 一 般 | 30,000円 | 57,000円 <small>(30,000円+27,000円)</small> | 84,000円 <small>(30,000円+27,000円×2)</small> | 111,000円 <small>(30,000円+27,000円×3)</small> | 138,000円 <small>(30,000円+27,000円×4)</small> | 165,000円 <small>(30,000円+27,000円×5)</small> |
| 卒業生・修了生 | 27,000円 | 52,000円 <small>(27,000円+25,000円)</small> | 77,000円 <small>(27,000円+25,000円×2)</small> | 102,000円 <small>(27,000円+25,000円×3)</small> | 127,000円 <small>(27,000円+25,000円×4)</small> | 152,000円 <small>(27,000円+25,000円×5)</small> |

※別途消費税を徴収します。

※テキスト購入や授業で使用する教材等に係る実費が発生することがあります。

■ 受 講 申 込 方 法

1) 申込期間

春学期 2014年3月24日(月)～ 2014年4月7日(月) 必着
秋学期 2014年9月1日(月)～ 2014年9月16日(火) 必着
冬学期 2014年12月1日(月)～ 2014年12月15日(月) 必着

2) 申込書類

- 1) 申込書(本学所定の用紙、初回申込時と申込後に内容の変更がある場合にのみ提出)
- 2) 志望理由書(本学所定の用紙)
- 3) 返信用葉書 1枚 (書類受理通知用、宛先明記のこと)

※申込書類1)と2)は、本学ホームページ(<http://www.ocha.ac.jp/>)より本学所定の書類をダウンロードしてワープロソフトを用いて作成してください。

3) 申込方法・申込書類提出先

申込期間内に申込書類1)～3)を郵送(郵送以外不可)で下記へお送りください。
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶大女性ビジネスリーダー育成塾：微音塾 事務局
※封筒の表書きに「申込書類在中」と朱書きしてください。

4) 申込上の注意

- ・検定料は無料です。
- ・申込書類に不備があるものは受け付けません。
- ・外国籍の方は、住民票に記載の本名を用いてください。ただし、日本名も同時に登録してある方は、日本名を用いてもかまいません。この場合、全ての申込書類の氏名は統一してください。
- ・一度受理した申込書類は返還しません。
- ・申込書に貼付した写真は、受講票に転写されます。
- ・出席回数と課題レポートによる評価後、所定の成果を取めたと認められた場合、講座ごとに修了証を発行します。
4講座以上履修の場合は、全体修了証も別途発行します。



【最寄駅】
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分
都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分

【問い合わせ先】
お茶大女性ビジネスリーダー育成塾：微音塾 事務局
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
TEL/FAX: 03-5978-5501(水・金 午前10時～午後5時)
E-MAIL: kiin-le@cc.ocha.ac.jp

まなぶみがかつながる ▼ 一步前へ!

2014年度 お茶大 女性ビジネス リーダー育成塾 ：微音塾

春学期 / 5月10日～
秋学期 / 10月4日～
冬学期 / 1月10日～
**受講生
募集**



徽音塾へようこそ

2015年に140周年を迎えるお茶の水女子大学は、これまでの女性リーダー育成の実績を生かし、キャリアアップを目指す女性のための徽音塾(お茶大女性ビジネスリーダー育成塾、塾長:羽入佐和子学長)を開講します。

塾の名前にある「徽音」とは、古くは中国の『詩経』大雅に見られることばです。のちに「よい知らせ」「美しい音」の意味で詩に用いられてきました。徽音塾に集う女性たちが、美しく響きあって共に学びを深め、実践に活かすこと、それが社会に共鳴の輪となって広がることへの期待を込めて名付けました。

女性のエンパワーメントをはじめ、経営学や組織マネジメント、財務会計など、厳選された6つの講座を用意しました。企業等で管理職などの指導的な立場に就くことを目指す女性を対象に設定しており、初学者の方にもよく分かる内容で、かつ高度な学習体験ができる内容になっています。

どの講座を受講して、どのような人とつながっていくかは、受講生に託されています。徽音塾で学んだ女性たちが、それぞれの立場で最大限の可能性を開花していけることを願っています。多くの方のご参加を歓迎いたします。

【徽音塾の特長】

1. 企業等で指導的立場に就くために必要な経営学、組織マネジメント、リーダーシップ、財務会計等に係る内容の教育を提供します。
2. 少人数制、参加型のワークショップ形式をとりいれるなど実践的な内容の授業を行います。
3. ネットワーキングランチ(昼食を兼ねた交流会)などを通じて、業種を超えたネットワーク作りの場としても活用いただけます。
4. 土曜日午後に関講し、1講座(4日間)からでも学ぶことができる、働く女性が学び易いカリキュラム設計となっています。
5. アクセスの良いお茶の水女子大学キャンパス(文京区大塚)で開講します。

講座内容と講師紹介

2014年度は、以下の6講座を開講します。

【春学期】5月:女性のエンパワーメント(5月10日、17日、24日、31日)

女性の才能と可能性を開花させ、仕事に対する意識を高めるための特別カリキュラムです。豊富な知識と経験を有する講師陣より、組織の中で「個」を生かして働くこと、ライフキャリアデザインなどについて語っていただきます。受講者ひとりひとりの仕事への意欲や目的意識を高め、ひいては、男女共同参画社会の真の実現に寄与する人材を育成することを目的としています。



5月10日(土) 13:30-15:00
岩田 喜美枝(公益財団法人21世紀職業財団 会長)

1947年生まれ。1971年 東京大学教育学部卒。1971年 労働省入省。厚生労働省雇用均等・児童家庭局長を最後に03年退官。03年 株式会社資生堂に入社。08年 代表取締役副社長に就任。12年7月から顧問。12年3月からキリンホールディングス株式会社社外監査役。12年7月から日本新卒株式会社社外取締役。12年7月から公益財団法人21世紀職業財団会長。現在の公職としては男女共同参画会議、中央教育審議会生涯学習分科会、消費者委員会等。



5月10日(土) 15:10-16:40
横田 響子(株式会社コラボラボ 代表取締役、本学卒業生)

1976年生。99年株式会社リクルートにて営業・新事業立ち上げ・事業企画を経験後、2006年株式会社コラボラボが設立。「女性社長.net」、「J300」、「Wooooomen's! (ウィーメンズ)」など女性社長を応援する企画に注力。内閣府・男女共同参画推進会議議員を務める。2011年 APEC WESにてイノベーターとして表彰。2013年内閣府・男女共同参画局女性のチャレンジ賞受賞。近著「女性社長が日本を救う!」(マガジンハウス発行)。



5月17日(土) 13:30-15:00
館 かおる(お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科 教授、本学卒業生)

お茶の水女子大学大学院修了後、1976年1月に女性文化資料館助手となる(定員1名)。以来、女性文化研究センター助教授、ジェンダー研究センター教授として、女性学・ジェンダー研究の主流化に携わる。大学重点化政策「21世紀COEプログラム」に応募した「ジェンダー研究のフロンティア」が採択。先端研究を推進すると共に、ジェンダー研究を専攻名に冠した大学院を設置し、教育にあたる。2014年3月定年退職。新刊書に『女性学・ジェンダー研究の創成と展開』。



5月17日(土) 15:10-16:40
國井 秀子(芝浦工業大学 学長補佐、本学卒業生)

お茶の水女子大学理学部物理学科卒。同大学院理学研究科物理専攻修士号取得後、米国にて修士号及びPh.D.取得。株式会社リコー入社以来同社のソフトウェア分野の研究開発責任者及び常務執行役員を経てリコーITソリューションズ株式会社取締役社長。2013年より現職。また、一般社団法人情報サービス産業協会副会長、日本学術会議連携会員、財務省関税・外国為替審議会委員、株式会社産業革新機構産業革新委員、内閣府男女共同参画推進会議議員などを務める。



5月24日(土) 13:30-15:00
唐澤 理恵(株式会社パーソナルデザイン 代表、本学卒業生)

お茶の水女子大学卒業後、株式会社ノエビアに営業として入社。企画業務、営業拠点長を歴任後、32歳で同社初の女性取締役に就任し、6年間マーケティング部門を担当する。2000年に株式会社パーソナルデザインを設立。政治家・経営者などの記者会見における髪型、服装、話し方などイメージコンサルティングのほか、企業でのコミュニケーションセミナーを実施する傍ら、大学で非常勤講師も務める。東京・港区の赤坂サカス内にスタジオ運営。早稲田大学経営学修士(MBA)、学術博士(非言語コミュニケーション論)。



5月24日(土) 15:10-16:40
宇野 公子(東京外国語大学大学院 総合国際学研究院 教授、本学卒業生)

お茶の水女子大学卒業。東京工業大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。1982年8月、ペシルベニア大学大学院地域科学専攻博士課程修了(Ph.D.)。国際労働機関(ILO)を皮切りに、ヨーロッパ・北・アフリカ・中東・東南アジア・オセアニアに跨る国際機関(国連、OECD、世界銀行)の本部および地域事務所にて27年間勤務。2009年4月より東京外国語大学大学院教授。専門分野は国際経済学、経済協力論、地域計量経済学。研究テーマはODA・FDIと人的資本形成の途上国におけるMDC改善効果の定量的分析。主論文は「Some Statistical Evidence of Poverty Ratios in Asia and the Pacific based on Logit Models」東京外国語大学論集、79号、2009年;「Trade and Capital Account Balance」東京外国語大学論集、79号、2009年。



5月31日(土) 13:30-15:00
篠塚 英子(お茶の水女子大学 名誉教授、人事院顧問)

1965年、武蔵大学経済学部卒業。社団法人日本経済研究センター入社。1987年、お茶の水女子大学家政学部助教授。日本銀行審議委員、お茶の水女子大学(再就職)文教育学部教授。定年退職後、日本司法支援センター(法テラス)理事、人事院人事官。現在お茶の水女子大名誉教授、人事院顧問。専門は労働経済学、金融政策、ジェンダー論。主著「日本の女子労働」「日本の雇用調整」等、総務省統計審議会委員、学位、而学博士(慶應義塾大学)。



5月31日(土) 15:10-16:40
金田 晃一(武田薬品工業株式会社 コーポレート・コミュニケーション部(CSR)シニアマネジャー)

ソニー・海外部通商政策課、在京米国大使館経済部通商政策担当、ブルームバーグテレビジョン アナウンサーを経て、1999年より、ソニー(再入社)、大和証券グループ本社、武田薬品工業の3社にてCSR活動を推進。日本経団連社会貢献担当若狭誠会長。1987年慶應義塾大学経済学部卒業。1993年レディング大学大学院経済学部修士課程修了。共著に「ソーシャル・イノベーション」(日本経済評論社)、「社会イノベーターの招待」(慶應義塾大学出版会)、「ビジネスと社会貢献の近接と統合」(丸善出版)など。

【春学期】6月:組織マネジメントとリーダーシップ(6月7日、14日、21日、28日)

マクロ組織論とミクロ組織論、リーダーの役割と機能、中間管理職のリーダーシップ、モチベーション理論、企業文化、グローバル組織のマネジメント、異文化コミュニケーションなどについて学び、マネジャーとしての組織管理の理論と方法を習得することを目的としています。



6月7日、14日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
八代 京子(麗澤大学 名誉教授、株式会社海外放送センター顧問)

国際基督教大学大学院博士課程後期単位取得。教育学修士、サイマル・インターナショナル株式会社同通訳者、筑波大学現代語現代文化学系国際関係学類講師等を経て、1995年に麗澤大学国際経済学部教授。異文化コミュニケーション学会会長(1995年から1999年)。2012年4月より麗澤大学名誉教授。専門分野は国際理解と異文化コミュニケーション、英語教育、協働的対話解決法、リーダーシップ・ディームビルディング。



6月21日、28日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
高田 朝子(法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授)

立教大学経済学部卒業後、モルガン・スタンレー証券会社勤務を経てThunderbird School of International Business(国際経営学修士MIM、慶應義塾大学院経営管理研究科にて経営学修士(MBA)、経営学博士(Ph.D.))取得。2002年高千穂大学経営学部専任講師。2003年助教授。2009年法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科准教授。2011年同研究科教授。専門分野は危機管理と女性管理職研究。主な著作として「人脈のできる人・人は誰のために「一肌ぬぐ」のか?」(慶應義塾大学出版会、2010)がある。

【秋学期】10月:経営戦略・マーケティング(10月4日、11日、18日、25日)

企業戦略(事業ドメイン設定)、戦略的提携、企業間連携、事業戦略(競争戦略)、競争戦略の理論、戦略策定の方法、マーケティングの基礎理論、市場調査、消費者行動、最近のマーケティング戦略(データマイニング、SNS活用、グローバルマーケティング)などのマーケティングの最新理論や企業の実例について学び、経営戦略およびマーケティングの基礎理論を理解し、企業における経営戦略策定の視点、方法を習得することを目的としています。



10月4日、11日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
露木 恵美子(中央大学大学院 戦略経営研究科(ビジネススクール) 教授)

中央大学文学部哲学科社会学専攻卒業後、北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士後期課程修了。博士(知識科学)、独立行政法人産業技術総合研究所ベンチャー開発戦略研究センター研究員(2003~2007)。専門分野は組織論、戦略論、ハイテク・スタートアップス。主な著作として「ハイテク・スタートアップの経営戦略:オープン・イノベーションの源泉」(東洋経済新報社 編著 2010)がある。



10月18日、25日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
竹内 淑恵(法政大学 経営学部 市場経営学科 教授、本学卒業生)

2012年度、2013年度法政大学大学院経営学研究科長。2014年度法政大学経営学部長。1999年筑波大学大学院博士課程 経営・政策科学研究科企業科学専攻修了。博士(経営学)。ライオン株式会社マーケティング本部広告制作部などの勤務を経て、2003年より現職。担当科目はマーケティング論、広告論など。著書「広告コミュニケーション効果-ホリスティック・アプローチによる実証分析-」(2010年、千倉書房)、他論文多数。2011年度~2014年度ACジャパン広告審査委員。

【秋学期】11月:コーポレート・ガバナンスとIR(11月1日、15日、22日、29日)

株式会社の組織(株主総会、取締役会、監査役会、委員会)、企業財務と監査制度、機関投資家と個人株主、金融商品取引法に基づく情報開示制度とインサイダー取引規制、アカウントビリティとIR活動について学び、株式会社とコーポレート・ガバナンスの仕組み並びに今後の動向等について理解することを目的としています。



11月1日、15日、22日、29日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
吉村 貞彦(吉村貞彦公認会計士事務所 代表 公認会計士)

1972年南山大学大学院経済学研究科修士課程修了後、第一勧業銀行(現みずほ銀行)入行。1973年監査法人太田哲三事務所(現日本有限責任監査法人)に入所し、1995年代表社員就任。2004年5月から2008年8月まで副理事長。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授、経済産業省産業構造審議会臨時委員等を歴任。青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科特任教授(現)。著書として「連結決算書の読み方」(日経文庫 1998)等がある。

【冬学期】1月:財務会計(1月10日、17日、24日、31日)

企業会計の原理、損益計算書の見方、貸借対照表の見方、管理会計と経営管理、キャッシュフローの管理、投資収益、投資コスト、会計監査の視点について学び、簿記・会計の原理を理解し、マネジャーの立場から財務諸表の評価、企業の資金の流れおよび経営管理、財務管理について理解することを目的としています。



1月10日、17日、24日、31日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
中溝 恵津子(中溝公認会計士事務所 公認会計士、本学卒業生)

1991年 お茶の水女子大学家政学部家庭経営学専攻卒業。政府系特許法人勤務を経て1995年 会計士補登録。大手監査法人東京事務所入所。1999年 公認会計士登録。証券取引法、会社法及び任意監査等の業務にあたる。2000年 個人事務所を開設。主として決算支援業務に従事し現在に至る。

【冬学期】2月:企業法務・労務管理(2月7日、14日、21日、28日)

企業経営と関係が深い法律、規制に関する知識(消費者保護法、特定高取引法、景品表示法、独占禁止法、下請代金遅延等防止法、証券取引法、出資法、会社法等)、企業のコンプライアンス制度、内部通報、企業倫理・コーポレートシチズンシップ、労働関連法規(労働三法、育児介護休業法、障害者雇用等)企業に関連する法制度とその運用、コンプライアンス実現の仕組み、労働法規と各種制度について知識を習得することを目的としています。



2月7日、14日、21日、28日(土) 13:30-15:00、15:10-16:40
汐崎 浩正(西村あさひ法律事務所 弁護士(パートナー))

1989年 東京大学法学部第一類卒業。1997年 シカゴ大学ロースクール卒業(LL.M.)。2009年-2013年 Director of Lex Mundi。2012年-2013年 Member of the Executive Committee of Lex Mundiに勤務。日本の独占禁止法の執行力の強化と国際カルテル事件への対応、企業不祥事のビジネスリスクや改正独占禁止法の施行に迫る講演・セミナー講師等を担当。Legaleaseが発行するThe Legal 500 Asia Pacific 2014において、Leading Individuals(Labour and Employment)を受賞。著書として「単元株創設と株式・株券の法律実務」(中央経済社 2001)がある。

* 講座内容、講師については、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。 * 講師の所属、役職等は2014年3月時点の情報となります。

ネットワークングランチを開催 (各講座1回、3週目11:30-13:00)

ランチを兼ねて受講者同士のネットワークを構築するための交流会を開催します。交流会にはゲストをお招きし、日々の仕事や家庭生活に役立つ多彩な話題を提供していただきます。※ネットワークングランチへの参加は徽音塾受講生に限ります。 ※参加は自由ですが、昼食代が別途必要となります。